

収支計算書

平成20年4月1日から平成21年3月31日まで

(単位:円)

科 目	予 算 額	決 算 額	増 減	備 考
I 事業活動収支の部				
1 事業活動収入				
(1) 基本財産収入	1,000	1,754	△ 754	
(2) 納付金収入	13,642,000	13,437,450	204,550	
(3) 賠償金収入	1,000	0	1,000	
(4) 雑収入	1,021,000	1,515,031	△ 494,031	
事業活動収入計	14,665,000	14,954,235	△ 289,235	
2 事業活動支出				
(1) 補償費	6,730,000	6,114,658	615,342	
① 療養補償費支出	1,399,000	1,299,458	99,542	
② 休業補償費支出	467,000	0	467,000	
③ 傷病補償年金支出	1,000	0	1,000	
④ 障害補償費支出	901,000	896,000	5,000	
⑤ 介護補償費支出	1,000	0	1,000	
⑥ 遺族補償費支出	2,800,000	2,800,000	0	
⑦ 葬祭補償費支出	1,000	0	1,000	
⑧ 福祉事業費支出	1,160,000	1,119,200	40,800	
(2) 管理費	1,697,000	855,243	841,757	
① 会議費支出	357,000	200,605	156,395	
② 旅費交通費支出	494,000	182,861	311,139	
③ 通信運搬費支出	42,000	13,333	28,667	
④ 消耗品費支出	24,000	14,543	9,457	
⑤ 印刷製本費支出	60,000	39,165	20,835	
⑥ 負担金支出	300,000	300,000	0	
⑦ 諸謝金支出	200,000	0	200,000	
⑧ 雑費支出	220,000	104,736	115,264	
事業活動支出計	8,427,000	6,969,901	1,457,099	
事業活動収支差額	6,238,000	7,984,334	△ 1,746,334	
II 投資活動収支の部				
1 投資活動収入				
(1) 投資有価証券売却収入	100,000,000	89,343,762	10,656,238	
投資活動収入計	100,000,000	89,343,762	10,656,238	
2 投資活動支出				
(1) 脱退精算金支出	1,000	0	1,000	
(2) 投資有価証券購入支出	100,000,000	89,343,762	10,656,238	
(3) 特定資産取得支出	0	3,992,167	△ 3,992,167	支払準備金繰入
投資活動支出計	100,001,000	93,335,929	10,657,238	
投資活動収支差額	△ 1,000	△ 3,992,167	△ 1,000	
III 予備費支出	1,000,000	0	1,000,000	
当期収支差額	5,237,000	3,992,167	△ 2,747,334	
前期繰越収支差額	0	0	0	
次期繰越収支差額	5,237,000	3,992,167	△ 2,747,334	

収支計算書に対する注記

1 資金の範囲について

資金の範囲には、普通預金、有価証券、未払金、定期預金を含めている。

2 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期末残高
普通預金	49,422,853	4,002,669
有価証券 (注1)	28,951	
合 計	49,451,804	4,002,669
未払金	735	10,502
責任準備金 (注2)	49,451,069	
合 計	49,451,804	10,502
次期繰越収支差額	0	3,992,167

(注1) 有価証券については、大和MMFの受取利息分のみ計上している。

(注2) 平成19年度決算までは、次期繰越収支差額に責任準備金の資金(流動資産-未払金)が含まれていたが、平成20年度決算において責任準備金を支払準備金と科目名称の変更を行い、かつ特定資産として明確に会計処理することとしたため、平成19年度決算の前期末残高の負債内訳に責任準備金の項目と該当金額を追加計上し、次期繰越収支差額を0円に修正した。

3 科目間の流用

予算科目のうち補償費—休業補償費支出より、900,000円を障害補償費支出に、600,000円を福祉事業費支出に、250,000円を療養補償費支出に流用した。

(単位:円)

科 目	当初予算額	科目間流用額	流用後予算額
補償費 — 休業補償費支出	2,217,000	△ 1,750,000	467,000
補償費 — 障害補償費支出	1,000	900,000	901,000
補償費 — 福祉事業費支出	560,000	600,000	1,160,000
補償費 — 療養補償費支出	1,149,000	250,000	1,399,000